

第558回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 令和7年4月2日（水）午前11：00より

2. 開催場所 長野放送本社会議室

3. 委員の出席 ○委員総数 8名
○出席委員数 8名
○出席委員の氏名（敬称略・委員は五十音順）

委員長 林 新一郎

副委員長 井上 裕子

委員 浅井 隆彦

委員 笹本 正治

委員 武重 正史

委員 中谷富美子

委員 中山 潔

委員 南澤 光弥

○欠席委員の氏名（敬称略・委員は五十音順）

○放送事業者側出席者名

外山 衆司 （代表取締役社長）

船木 正也 （常務取締役 編成業務・放送番組審議会担当）

西條 彰浩 （取締役 報道制作担当）

浅輪 清 （編成業務局長

兼 考査部長 兼 放送番組審議会事務局長）

北澤 輝久 （編成業務局編成部長 兼 視聴者室長）

伊藤 晴彦 （報道制作局長）

東澤 鈴美 （長野放送管財）

4. 議題

（1）番組審議

『 NBSフォーカス∞信州

浜さんのど“ハマ”り！グルメツアーSpecialほっこりグルメ』

令和7年2月28日 金曜日 午後7時00分から放送

(2) 視聴者対応報告（令和7年3月分）

(3) その他

5. 議事概要

(1) 番組審議

- ・全体としては非常に親しみのある温かい番組だったと高く評価した。
- ・全体としては非常に柔らかくて、私たちの日常生活にも関わりがあるものだったので、視聴率が好調になるだろうという、いい番組だった。
- ・肩肘の張らない飲食、グルメの番組ということで、よく知っている店もあって、とても良かった。
- ・非常に美味しそうに、見るにつけ、お腹が空いて一度食べてみたいと、思わせるような上手な構成だった。
- ・NBSさんの食べ物を撮影する映像は、非常にシズル感たっぷりで、食欲をそそる、本当にいい映像を使われている。
- ・小林知美さんが、実感が非常にこもっており、わざとらしくなく、嫌みがなく、美味しさへの驚きが自然に出るような表現力、あるいは味や食感の表現力も多彩で、食レポが非常に上手。
- ・料理番組として、料理の美味しさの秘密だとか作り方について、結構踏み込んだことを掘り下げてある。
- ・長年にわたって守られ、受け継がれてきた味や製法の歴史みたいなテーマが、この番組全体に流れている。
- ・出演者二人の明るさだとか、二人の仲の良さみたいなものが感じられて、番組全体が楽しい雰囲気だった。
- ・冒頭に二人で歩いていたら急にこうアニメチックにずっと顔が変わるところは、「えっ」という感じで、また最後にずっと閉めるというのは、面白いと感じた。

- ・食に対するハードやソフトをお店というハードだけではなくて、ソフトのその精神みたいなものをリレーしていくように追いかけているというところは大変良かった。
- ・秘伝とか、美味しさの秘密とかというものをちょっとずつ出すことによって、視聴者の関心を引いた手法というのはとても良かった。
- ・全部のお店が別の曲を使いながらどんどん展開させていたところが、グルメ番組はみんな一緒と思われるところに、何か工夫を加え、変えたいという制作側の意図が見えた。
- ・そこかしこに創意工夫、努力の跡が見られ、グルメ番組がたくさんある中で印象に残る番組だった。
- ・タイトルが「ど“ハマ”り！」という言葉と、「グルメツアー」という言葉はちょっと、遠ざけてしまう言葉かなと思って、そういう掴みのところをもうちょっと工夫された方が良かった。
- ・浜さんの雰囲気と、「どハマり」というのは、ちょっとしっくり来ないのかなという風に思った。
- ・浜さんがハマっている、そのこだわりって何なのかというのが、何か色々な所にこだわりが散らばってしまっていると感じた。
- ・蕎麦つゆを合わせたらすごく美味しくてというクルミは、オニグルミなのか、それとも洋グルミなのか、気になった。
- ・歴史的な背景をもう少し深掘りして、何が発端でこうなったとか、この地域になぜこの店が出来たかというのをわかる限りでいいので視聴者に教えると良かった。
- ・創業が1779年の酒まんじゅうがなぜ続いたのか、伝わってきた意味が少しでも入ると、もっと豊かになるのではないかと思った。
- ・浜さんが食べた後の白いまんじゅうに口紅が付いていたのが映ってしまっていたので、食べてかじった後に、口紅が見えないようにする工夫、ケアが必要だったの

ではないか。

- ・「キッチン南海」に行った時に、浜さんは「新しい発見がある」と、何回も言っているが、その「新しい発見」が何なのか、何回見ても良くわからなかった。
- ・浜さんは「レモンケーキの概念を覆す」と発言しているが、私にとってはあれがレモンケーキだと思うので、そこは何が違うのかということも、ちゃんと言っていたきたかった。
- ・お蕎麦屋さんとおやきの店で「冬と夏の作り方の違いがあります」と、言ったと思うが、その辺の工夫をもうちょっと教えていただけると良かった。
- ・「受け継ぐ」というキーワードであれば、そこをもうちょっと深掘りして頂くと、番組の統一感が出たのではないかと思った。
- ・どの世代の男性でも女性でも、色々な方に興味を持てるようにしたのかなという思いで見したが、ややばらつき過ぎるという思いもあった。
- ・名物と言われたものも、引き継がれていないものもあったり、引き継いでいけたものもあったりという辺りを、そういう角度で、更に番組を作っていただければありがたい。

（２）視聴者対応報告（令和７年３月分）

資料に基づき、令和７年３月分の視聴者対応について、編成部より報告を行った。

（３）その他

配布資料

- ・第５５７回番組審議会（令和７年３月）議事録
- ・視聴者対応報告資料（令和７年３月分）
- ・モニターレポート

『 ＮＢＳフォーカス∞信州

浜さんのど“ハマ”り！グルメツアーSpecialほっこりグルメ 』

- ・BPO報告（NO. 274）
- ・民間放送ニューズレター（第2237号）
- ・タイムテーブル（4月～6月分）

以 上